



アクテノン

NO. 70

名古屋市演劇練習館機関紙

エッセイ

■「悲しみと苦しみに咲く、人間の尊厳と美しさ」

伊藤 敬（日本演出家協会会員・名古屋演劇ペンクラブ会員）



仮面によるギリシャ悲劇
「オイディプース王」
'09年4月 千種文化小劇場

多くの悲しみと苦しみを生んだ3・11大災害。人知の限界と無力を痛感した。想定外という言葉が飛んだ。一体誰が想定したのか？それは私たち人間に他ならない。

私は今までに何本かのギリシア悲劇を演出してきた。ギリシア悲劇は、神の前に生きる人間を描いて人の生き方を考えさせる内容のものが多い。例えば「オイディプース王」。賢くて正義感に富み、民衆の支持も厚かった王が、自らの乳児の頃の過去の一部を知らなかったゆえに、その誠意と努力が身の破滅を招くという悲劇。作者は汝自身を知ることの難しさを説く。人知の想定内の範囲は極めて狭く想定外の範囲は無限に大きい。だから人間は常に謙虚であらねばならないのだ。

私事で恐縮だが、もうひとつの演劇について書かせて頂く。今年7月に私は「ゴッホのためのレイイム」を創作上演する。灼熱の画家ゴッホがやはり想定外の出来事に遭遇し、自らの手でその炎を消すという話だ。親友ゴーガンとの別れ、理解者であった実弟テオとの別れ。ふりかかった自身の精神の病氣。家庭の温もりを求めながら生涯得ることのなかった寂しさと神を慕いながら教えに背いて自死した苦悩は、若いゴッホにとっては全く想定外の人生だった。

そうだ、演劇は想定外の世界を想定内に取り込んで成立している。神のみぞ知る世界に踏み込んで成立しているのだ。当り前のことだが、あらためて驚く。

前述二つの作品について、もう少し付け加えたい。「オイディプース王」は自らの破滅と引き換えに飢餓と疫病に苦しむ民衆との約束を果たす。その刻々に王は聖められ崇高な輝きを見せながら人間の尊厳を示す。「ゴッホ」は、才能もない私の創作を並べて書くのは不遜で失礼だが、この世で美しいものは何かを求めて、観賞用の花とはいえないひまわりを、酷貧にあえぐ農民たちを描く。神を見ていたのだ。最後まで画家としての誇りを捨てず、芸術家とは何かを示して、後世に偉大な遺産を残す。

ふたたび演劇の話に戻る。演劇は何のために在る？演劇人にとっての永遠のテーマだ。人間を描いて観る人の魂の滋養になることが演劇の存在理由だと私は信じている。滋養になるためには感動が仲立ちする。だから演劇の価値評価は感動の大きさと深さによって決まるといい。私も謙虚に演劇の仕事を見つめ直さねばならないと思っている。

今度の災害報道で私たちは、被災者の多くに人間としての品位と自律して努める美しさを見た。避難所で、おにぎりを貰った人。身内の遺体と対面を終えた人。「ありがたいことです」「ありがとうございます」と頭を下げる姿と言葉に胸を打たれた。思わず「辛いでしょうね」と声を掛けたくるほどに。不謹慎かもしれないが私は東北人の美しさを見て、同じ日本人として誇りを感じた。

人間を描く仕事で私たち、溢るりの心で精進しないと、あの人たちのような素晴らしい人間像は描けないのかもしれない。

トピックス

■『入り口がようやくみえた、かな。』



劇団 Hi-T Growth 公演
「田中診療所・夏09」
'09年5月 北文化小劇場

米山 伸吾（劇団 Hi-T Growth）

はじめまして。劇団Hi-T Growthの米山伸伍といます。いいんでしょうか？僕なんか書いてしまっ。なんだか恐縮です。

ええっと、僕がアクテノンでお世話になり始めたのが8年前。そのときはまだ声優の専門学校に通ってました。

その頃知り合った仲間と劇団Hi-T Growthを立ち上げ、そこからず〜っとお世話になっております。アクテノンさん。いつもありがとう。

そう、元々は声優になりたくてこの世界に足を踏み入れました。声だけで全て表現してしまう声優さんに憧れがあったんです。昔から一芸に秀でた職人さんにすごく憧れがあったんですね。

で、ちっちゃい頃から声を褒められることが多かった。これなら僕も、頑張れば職人さんになれるんじゃないかと思って声優の専門学校に入りました。でも当たり前ですがうまくなりたくなくて。行き詰っていたら友人が一冊の本をくれました。そこには声優さんの対談が載っていて、殆どの

方が基礎を舞台を踏んで学んだと書いてあって。これだ！と思いました。そしたら専門学校の仲間から劇団立ち上げるんだけどこない？と言われて、なんとタイムリーな！と。

即決で入団しました。で、いざ稽古が始まったら、環境がよかったですね。もう楽しくって。

これは一生続けたいぞ。声優じゃなくても、表現に携われるならいいな〜って思ってたなら、専門学校の卒業オーディションで今の事務所に声をかけていただき、ナレーターとしても活動するようになりました。

そこから5年。毎日とはいかないまでもお仕事ももらえるようになり、2009年にはACC中部タレント新人賞もいただくことができました。人生初の表彰でした。なんだか奇跡的に色んな事が重なって夢が少しずつ叶っていきました。

でも8年やってもまだまだ職人さんには程遠いです。あと2年頑張ったら10年になったら、せめて入口がくぐれてるといいなあ。

アクテノン・シャワー

■ キャンドル演劇奨励基金の助成作品募集

キャンドル演劇奨励基金（メ〜テレ事業が平成5年に設定）が、平成23年度の助成作品を募集します。愛知県内に活動拠点を置く演劇団体の舞台公演が対象です。3作品を選考して、各30万円を助成します。募集の要項は下記の通りです。

1. 対象作品：愛知県内に活動拠点を置く演劇団体の県内舞台公演 3作品
2. 公演期間：平成23年10月1日～平成24年9月30日
3. 助成金額：1作品30万円
4. 募集期間：平成23年7月8日（金）まで
5. 申込方法：所定の申込書を下記へ送付
6. 申込書の請求および送付先：（TEL 03-3286-8218）
〒100-6611 東京都千代田区丸の内1-9-2 グラントウキョウ サウスタワー
住友信託銀行 リテール企画推進部 公益信託チーム キャンドル担当
申込書ダウンロードサイトアドレス <http://www.sumitomotrust-koekishintaku.jp>

■ 定期利用の受付について

平成23年度（平成24年4月～平成25年3月）分の定期利用を次のとおり受付いたします。

- * 受付期間／平成23年7月1日～15日（月曜日は除く。）
- * 対象／演劇の練習
- * 貸出施設／大練習室1・2、及び小練習室1（いずれも4階）
- * 利用方法／利用年度を通じて、月2日以上15日以内（ただし、1週間につき3日以内、同一曜日、同一使用時間区分）、1日につき2区分以内。
- * 使用料／平成23年9月末日までにお支払いいただきます。

アクテノン利用団体紹介

- ① 発足年 ② 団員数 ③ 主な上演作品／会場（上演年） ④ 連絡先

演劇 劇団 Sturm und Drang



劇団Sturm und Drangは2007年4月に結成いたしました。日本語名は「疾風怒涛」です。冷静に、しかし情熱を持って作品を創っていきたくと願ってつけました。疾風怒涛の特徴は、「主宰が男役しかやらない」ことです。本物そっくりの、でも実際にはいない男性を体現することを目指しています。限界ギリギリまで男性に近づいて、その上で差異化を図る、そんな作戦です。さて、どこまで行けるのでしょうか。酔狂にお付き合いいただければ幸いです。

- ① 2007年 ② 1名
- ③ You're ALL I need／天白文化小劇場（'08年）それは未来を紡ぐもの／西文化小劇場（'09年）博士のたからもの／熱田文化小劇場（'11年）
- ④ 結崎 涼（ゆうきりょう）
<http://homepage3.nifty.com/sturmunddrang/>
E-mail:ryou-sud@yahoo.co.jp

アクテノンに一言 いつもお世話になっております。近頃は、特に土曜・日曜に鏡のあるお稽古場所を確保するのが難しいので、公演直前には毎回利用させていただいております。本当にありがとうございます。

演劇 劇団 Heaven & Earth



名古屋市を中心に東海三県にて舞台公演・イベント等を意欲的に発信している劇団です。演劇を軸に音楽とダンスを取り入れた新しい形のミュージカルとして活躍中☆当劇団の目指すもの…真の芸術は美しい、感動をもたらす心を浄化出来るものとして、当劇団ではそれを生み出し、少しでも多くの方々に感じて頂けるように日々精進しております。今後とも劇団Heaven & Earthを宜しくお願い致します。詳しくは当劇団HPをご覧ください。

11月8日愛知県芸術劇場小ホールにて「祈り」の公演を行います。

- ① 2010年 ② 2名
- ③ COP10地球いきものEXPO／モリコロパーク（'10年）ユースフェスティバル in NAGOYA「ワンダーランド」／ユースクエア（'11年）「祈り」／愛知県芸術劇場小ホール（'11年）
- ④ 水野 杏南
<http://heaven-and-earth.mods.jp>
E-mail:heaven_and_earth0517@yahoo.co.jp

アクテノンに一言 芸術を創造する場としてアクテノンは最適です。ジャンルを問わず練習できる施設があることは大変貴重で有り難いことだと思っています。今後とも宜しくお願い致します。

公演のご案内

★アクテノンの利用団体の公演をご案内します。 ① 会場 ② 日時 ③ 料金 ④ 問合せ先

<p>千種文化小劇場芸術公演 劇団B級遊撃隊25周年 『祭 -サイ-』</p>	<p>① 名古屋市千種文化小劇場（ちくさ座） ② 6月10日（金）19：00、11日（土）14：00 18：00、12日（日）14：00 ③ 一般 2,800円 ユース 2,000円（当日年齢を証明できるもの必要・劇団受付のみ） ④ ☎052-752-6556（FAXも同じ）（劇団B級遊撃隊） 信仰心のカタチもない皆様、神様になる準備はよろしいですか？</p>
<p>劇団ジャブジャブサーキット 第50回記念公演 『無重力チルドレン』</p>	<p>① セツ寺共同スタジオ ② 6月23日（木）19：30、24日（金）14：00 19：30、25日（土）14：00 18：00、26日（日）14：00 ③ 前売 2,800円 学生 2,000円（当日はともに200円増）他にペア券、金マチネ特割も有。お問い合わせ下さい。 ④ ☎058-324-2971（劇団事務所） ☎090-9922-8274（制作携帯） 「ゆるSF三部作」完結。セツ寺客席にパイプ椅子持ち込み、ゆったり60席限定公演！</p>
<p>名古屋市芸術創造センター 創造活動サポート公演 『ゴッホのためのレクイエム』</p>	<p>① 名古屋市芸術創造センター ② 7月22日（金）15：00 18：30、23日（土）14：00 17：30 ③ 一階席 4,000円（全自由席） 二階席 3,000円（全自由席） ④ ☎052-909-3755（上演実行委員会 鈴木） 悲運のゴッホに捧げる鎮魂歌。名古屋の演劇力を結集して創る格調と力強い感動舞台。</p>
<p>中高年ミュージカル発起塾公演 『コンビニダンスストア』</p>	<p>① 名古屋市中村文化小劇場 ② 7月30日（土）18：00 ③ 前売 2,500円、当日 2,800円、小学生 1,000円 ④ ☎0120-86-2615（事務所） E-mail:info@hokkijuku.net コンビニを舞台に繰り広げられる笑いあり、涙あり、そして元気になるミュージカル！！</p>



編集発行／平成23年5月25日（年4回）

公益財団法人名古屋市文化振興事業団 [演劇練習館 [アクテノン]]

〒453-0841 名古屋市中村区稲葉地町1-47

TEL 052-413-6631 FAX 052-413-6632

※この印刷物は、古紙パルプを含む再生紙を使用しています。

